電球型蛍光ランプロ金と球を繋ぐ樹脂からのアウトガス分析

樹脂部をカッターにて細かくスライスして秤量した試料を、GLT管に挿入後 熱脱着装置(TD-4 J), GC-MS(jmsQ1000GCK9)にて簡易定量分析を 行った。

試料 (株オーム電機 クイックボール60W EFA13EL及び 球と樹脂間接続のシール剤

東芝ライテック(株) 電球型蛍光ランプ 6 0 W EFA15ED/13-KJ 松下電器産業(株) パルックボールスパイラル 6 0 W EFA15EN/12 ポリエチレン ポリプロピレン

G C 条件 カラム Aquatic 0.25x60M $1.0\,\mu$ 流量 $1.0\,ml/min$ 昇温 $40\,^\circ$ C $3\,min$ $10\,^\circ$ C /min $200\,^\circ$ C $3\,min$ 注入口 $200\,^\circ$ C スプリット 10:1

GC−MS イオン源温度 200℃ GC インターフェース温度 200℃ イオン電流 150 μ A 検出器電圧 1000V

TD-4J 条件

試料加熱温度、時間 110 110 3 110

結果

THF11.4~22.1、Toluene2.5、Xylene0.36、Diethylphthalate4.1~12.1、Trimethylamine3.8、Phenol0.62~8.9、その他 HC 類 3.6~63.5ppm(Toluene 換算)などが検出された

エルシーサイエンス株式会社

